



# 赤屋小だより



令和2年度  
安来市立赤屋小学校  
R2. 7. 20 第8号  
文責 勝部 篤

1学期の重点目標:あかるく たくましい子

ホームページ:赤屋小で検索ください

## 相手をおもいやって

7月1日(水)は全校朝礼がありました。今回の全校朝礼では、「お互いを思いやり、感謝して過ごそう。」というテーマで話をしました。話の内容を簡単に紹介すると以下の通りです。

ある男が、地獄と極楽を見学しました。どちらも食事の時長い箸を使って食べるという決まりでした。同じように食事は豪華で、山盛り出てきたにも関わらず、地獄の罪人はガリガリに痩せこけ、極楽に往来した人はふくよかでした。その違いは何かというと・・・。地獄の罪人たちは、長いはしを使って、自分の口に入れようとするのですが、うまく食べることができません。その一方で、極楽の方はごちそうを箸でつまんで相手に「どうぞ。」と、あげていたのです。どちらが幸せなのかは明らかです。

話の最後に、あるクラスの学級通信に書いてあったことを紹介しました。

「ゴミ袋を次の人が使いやすいように口を広げておいてくれました。人のことを考えて、優しい行動をしてくれる子どもがたくさんいて本当に幸せです。」と。

児童の優しい心にふれて、我々も毎日、元気もらっています。



## ちまきづくり

7月3日(金)、1、2年生は、横川校務員さんに教わりながら、ちまきづくりをしました。

はじめに、取ってきた笹からくし作りをしました。次に、まきの粉をこねて、耳たぶくらいの硬さにこねる人、柔らかい笹に薄くサラダ油を塗る人に分かれました。最後に3枚の笹の葉で包み、ひもでしば

って完成です。作るたびに上手に、手早くできました。5時間目に、砂糖醤油をつけておいしくいただきました。



おだんごをはっぱにつつんで、じょうずにできたから、うれしかったです。

さいしょは、しっぱいばかりだったけど、だんだん慣れてきました。

## 絵本の読み聞かせ



今年度はコロナウイルス感染防止のため、地域の方の読み聞かせは、残念ながらご遠慮いただいていることもあり、7月7日(火)～9日

(木)の3日間、教職員による読み聞かせを行いました。児童はお話の世界に入り、楽しい時間を過ごしました。



## ブックフェスティバル

7月8日(水)のロング昼休み、情報委員会が「ブックフェスティバル」を企画しました。全校児童が回って楽しめる、様々なコーナーを考えてくれました。



辞書の早引きコーナー